



第7章 進行管理と定期的な見直し



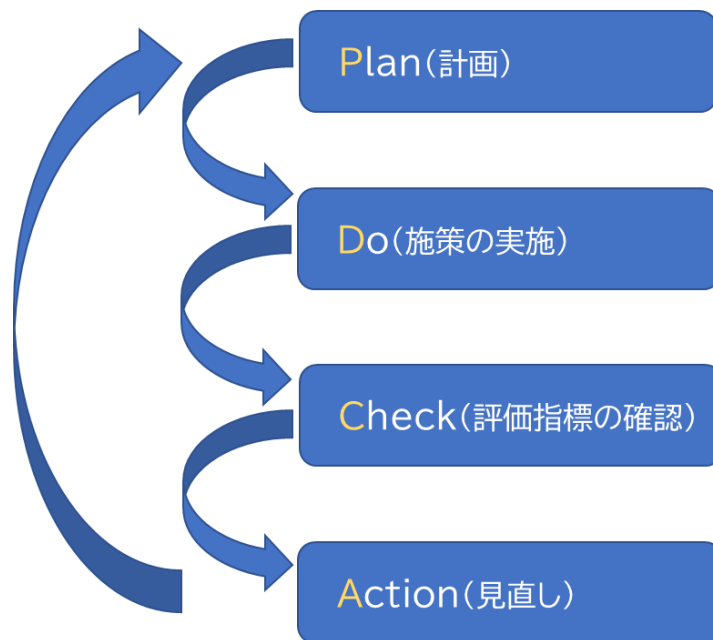
7-1 進行管理と定期的な見直しの考え方

計画を推進するためには、定期的に施策の進捗状況を把握するとともに、明らかになった課題に対応するよう見直しを行い改善を図る、PDCA サイクル*を用いて進行管理を行います。

また、社会状況や市民ニーズの変化に対応するために、交通に関する市民意識調査等を行い、計画の進行管理を行っていきます。

なお、中短期で取り組む自転車施策の進捗や、社会状況に大きな変化が生じた場合、また、「藤沢市都市交通計画」及び国や県の「自転車活用推進計画」が大幅に見直された際には、「ふじさわサイクルプラン（藤沢市自転車活用推進計画）」の見直しを行うものとし

■ PDCA サイクルによる進行管理のイメージ





7-2 評価指標の設定

将来像の実現に向けた取組の進捗状況や効果を確認・評価するため、評価指標を設定し、進行管理を行います。

評価指標は、定期的にデータが取得可能なものとし、施策の進捗状況を確認する「取組指標（アウトプット指標）」と、効果を把握する「成果指標（アウトカム指標）」を基本方針毎に設定します。

■取組指標

基本方針毎に、進捗状況の把握に用いる施策の方針を選定し、取組指標（アウトプット指標）を設定します。

基本方針1 自転車の利用環境が整うまちづくり

取組方針	施策の方針	取組指標（アウトプット）	現況	目標
安全で快適な自転車通行空間の整備	自転車ネットワーク路線の設定・整備	自転車通行空間の整備延長	3.3km	実施計画の目標値による
	鉄道駅周辺の自転車通行空間整備	整備箇所数（駅数）	1箇所	実施計画の目標値による
鉄道駅周辺を重点とした利用者しやすい駐輪環境づくり	新たな駐輪スペースの確保	新たな駐輪施設の整備箇所数（新設・増設）	0	実施計画の目標値による
	既存駐輪施設の利用環境の向上	有料化の実施箇所数	3箇所	実施計画の目標値による
		機械化の実施箇所数	6箇所	実施計画の目標値による

※ 現況は、「ふじさわサイクルプラン（藤沢市自転車活用推進計画）【実施計画】」の第1期での整備実績。（市管理施設）

※ 目標は、「ふじさわサイクルプラン（藤沢市自転車活用推進計画）【実施計画】」に示す整備目標。（市管理施設）

基本方針2 自転車を安全に利用できるまちづくり

取組方針	施策の方針	取組指標（アウトプット）	現況	目標
交通ルールの遵守・マナーの向上に関する意識の醸成	交通安全啓発活動の充実	交通安全教室の開催数	201回	220回

※ 現況は、2022年度（令和4年度）の交通安全教室の開催実績。

基本方針3 自転車を活用したまちづくり

取組方針	施策の方針	取組指標（アウトプット）	現況	目標
自転車の利用促進	公共交通との連携の促進	サイクルアンドバスライド施設の箇所数	4箇所	8箇所
		シェアサイクルポートの箇所数	131箇所	増加を目指す

※ 現況は、2023年（令和5年）12月末時点の箇所数。



■成果指標

実施した施策の効果を把握するため、各基本方針の取組方針毎に成果指標（アウトカム指標）を設定します。

基本方針1 自転車の利用環境が整うまちづくり

取組方針	成果指標（アウトカム）	現況	目標
安全で快適な自転車通行空間の整備	自転車の走りやすさの満足度	14.5%	向上を目指す
鉄道駅周辺を重点とした利用者にやさしい駐輪環境づくり	自転車の駐輪施設の場所や設備の満足度	15.1%	向上を目指す

※ 現況は、2023年度（令和5年度）に実施した「交通に関する市民意識調査」の結果。

■自転車の走りやすさの満足度

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	総計
5.3%	9.2%	31.4%	31.4%	22.7%	100.0%

⇒ 14.5%（「満足」及び「やや満足」の合計）

■自転車の駐輪施設の場所や設備の満足度

満足	やや満足	普通	やや不満	不満	総計
4.9%	10.2%	35.3%	28.1%	21.4%	100.0%

⇒ 15.1%（「満足」及び「やや満足」の合計）

基本方針2 自転車を安全に利用できるまちづくり

取組方針	成果指標（アウトカム）	現況	目標
交通ルールの遵守・マナーの向上に関する意識の醸成	自転車関連事故の割合	32.8%	改善を目指す

※ 現況は、2022年（令和4年）の全事故発生件数に占める自転車事故件数の割合。（藤沢市内の交通事故統計より）

基本方針3 自転車を活用したまちづくり

取組方針	成果指標（アウトカム）	現況	目標
自転車の利用促進	週1回以上自転車に乗る人の割合	35.4%	向上を目指す

※ 現況は、2023年度（令和5年度）に実施した「交通に関する市民意識調査」の結果。

週5日以上	週4～3日	週2～1日	月3～1日	月1日未満	外出しない	総計
12.0%	11.9%	11.4%	11.2%	11.1%	42.3%	100.0%

⇒ 35.4%（「週5日以上」、「週4～3日」及び「週2～1日」の合計）

7-3 将来像の実現に向けた進行管理体制及び推進体制

(1) 進行管理体制

市民、学識経験者、関係機関（商工関係者、交通事業者、交通管理者）、行政などにより構成する「ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会」を通じ、計画の進行管理や評価、見直しの検討に関する協議を行います。

(2) 推進体制

市民、関係機関等及び行政の3者が協働・連携し、将来像の実現に向けた取組を進めます。

■ 推進体制のイメージ

